

吉野復興大臣ぶら下がり記者会見録

(平成29年5月16日(火) 1047～1050 於：中央合同庁舎8号館)

1. 発言要旨

今、丸川大臣とお会いしまして、「復興五輪」ということで、今日、面会をさせていただきました。特に野球、ソフトボール、本当に御尽力いただき福島県に誘致が決まりましたので、その御礼を申し上げたところでございます。また、仮設費用も、東京都が持ってくれるということで、本当に一安心です。

一番はGAPです。実は昨日、福島県でGAPを広めるというイベントがございました。小泉進次郎先生、復興庁からは長沢副大臣が出席をして、風評被害対策ではなくて、もっと福島ブランド、福島県がGAPを取得している農家は日本一だという、福島ブランドをつくるというそういう意味でも、それがひいては風評被害対策にも資するわけでございますので、そういうGAPの取得についてお互いに連携しながらやっていこうというお話もしたところでございます。

また、ポータルサイトの充実、そして、最後に聖火リレーです。やはり復興五輪を招致する意味でも、被災地で聖火リレーをきちんとくまなく回れるように、特に石巻市には東京オリンピックの聖火台ががございます。そして、石巻市の方々からは、ここからスタートしてくれという強い要望もございますので、その旨も丸川大臣にお願いしてきたところでございます。

以上です。

2. 質疑応答

(問) 聖火リレーに関して、丸川大臣からの御回答というか、発言はどういったものでしたか。

(答) 大臣に就任して石巻市からそういう要請をすぐ受けたという発言がございました。

(問) 冒頭の頭撮りの中では、森会長とお話ししていきますという御発言がありましたが、その先に何か踏み込んだ発言などはありましたか。

(答) これは森会長ともいろいろ相談しながら決めていくことでございますので、そういう要望を伝えたところではあります。

(問) 今後、小池都知事とお会いする予定はありますか。

(答) まだ日にちは決まっておりませんが、近々会いたいと思います。

(問) その際はこういった要望を伝えられたいと考えていらっしゃいますか。

(答) まずは復興五輪でございますので、復興五輪についての東京都としての御協力、これをお願いしたいと思っています。

(以上)